ドア錠

1

丁番 2

スライド 丁番 3

開き戸 金具 4

引戸錠 5

引戸 金具 6

7 移動 間仕切 金具

8 折戸 金具 9

室内用 アルミ建具 10

取丰. 引手 11 スライドレール 12

収納· 吊金具 13

その他の 家具金物 14

物干金具 諸金貝 15

真鍮 アンティーク

16

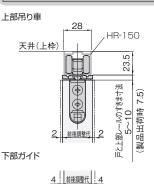
設計 施工 ガイド

会社家内

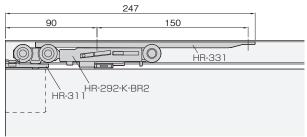
使用条件

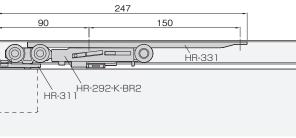
本文228ページをご参照ください。

設計ガイド



FG-210





●戸の高さ寸法の求め方

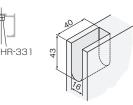
戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) - 3mm - A ※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で上下調整ができます。 ※上部レールの高さは、HR-150 (直付け用) =23.5mm、HR-130 (掘込み用) =1.5mm (つばの厚さ) です。 ※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。



B = 枠の内寸高さ - 戸の高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールのすきま寸法 ※戸と上部レールのすきま寸法は、左図の範囲内で任意の寸法を設定できます。

■戸の加工寸法参考図

上部吊り車の取付け加工寸法



下溝用ガイドレールの 取付け加工寸法



施エガイド

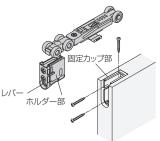
■金具の取付け方法

1.上部吊り車の取付け

FG-100S

床

- ①ホルダー部のレバーをつまんで、固 定カップ部とホルダー部を分離し ます。
- ②固定カップ部のみ、戸の木口加工 部に取付けてください。



の4貫通穴

150

2.レールの穴あけ

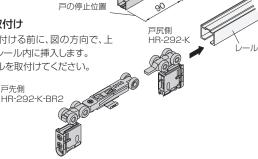
①レール芯の所定位置にφ4の貫通穴をあけ ます(2ヶ所)。

ご注意

レール内に残った切り粉は取除いて ください。

3.レールの取付け

- (1)レールを取付ける前に、図の方向で、上 部吊り車をレール内に挿入します。
- ②上枠にレールを取付けてください。



Φ4貫通穴 ▮

4.ブレーキ作動板の取付け

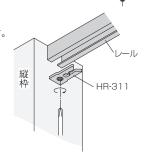
① [2.レールの穴あけ]であけ た穴に、ブレーキ作動板の穴 を合わせて取付けます。

ご注意

ブレーキ作動板の向きに注意 して取付けてください。

5.キャッチの取付け

(1)縦枠に接する位置に固定します。



-キ作動板

6.下部ガイドの取付け

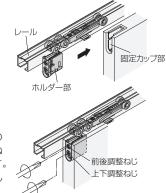
①下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。 垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

■戸の吊込み

- ①下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差 込みます。
- ②固定カップ部にホルダー部をしっか りと差込みます。
- ※しっかりと差込み、抜けないことをご 確認ください。

■戸の位置調整

- ①戸を吊ったままで、ホルダー部の上の ねじを回すと、戸の前後調整、下のね じを回すと戸の上下調整ができます。
- ※調整時に戸を持ち上げると、調整をし やすい場合があります。



■ブレーキカの調整

●ブレーキ力を強くする場合

調整レバーを①の方向に、マイナス ドライバーなどの工具・もしくは指 で押しながら、②の方向へスライド させてください。

●ブレーキ力を弱くする場合

調整レバーを押さずに、③の方向 ヘスライドさせてください。

